様式第１号（第７条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年　　月　　日

　広島県知事様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地　（本社の所在地）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　（名称及び代表者の職名氏名）

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金交付申請書

　新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第７条の規定により、次のとおり補助金の交付を申請します。

記

　１　事業対象区分等（いずれかにチェック）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 開発テーマ | ﾁｪｯｸ欄 | 補助率等 |
| 一般型 | ものづくりの高度化 | □ | １/２以内 |
| 重点型 | デジタル化 | □ | ２/３以内 |
| カーボンニュートラルに係る新分野展開・事業転換 | □ |
| 事業管理機関 | ― | □ | 代表事業者の補助金の10／100に相当する額を上限 |

２　補助金交付申請額　　　　　　　　　　　円

　３　補助事業の目的及び内容

　　　別紙１「事業計画書」及び別紙２「事業収支計画書」のとおり

　４　添付書類　※(1)、(3)～(6)は申請者及び開発グループを構成する事業者について添付すること

(１) 事業者の「企業の概要」（別紙３）

(２) 申請者（代表事業者・事業管理機関）の事業執行計画（別紙４）※概算払を希望する場合のみ提出

　（３）直接人件費対象者届出書等（新たな価値づくり研究開発支援補助金における直接人件費の計算に係る実施細則第５に規定する資料）

(４) 事業者・事業管理機関の決算報告書（直近２期分）

(５) 事業者・事業管理機関の定款、寄付行為等

(６) 事業者・事業管理機関の県税事務所が発行する「県税、特別法人事業税及び地方法人特別税について未納がない旨の納税証明書」

(７) 事業者間で締結する共同開発契約書等の写し※開発グループを構成する場合のみ

（連絡担当者）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 部署名 |  | 連絡先 | 住所・電話 |  |
| 氏名 |  | E-mail |  |

別紙１

事　業　計　画　書

１　物価高騰による影響

|  |
| --- |
|  |

２　応用・実用化開発テーマ

1. 応用・実用化開発テーマ

|  |
| --- |
| テーマ名　 |

1. 応用・実用化開発の目的・目標

|  |
| --- |
| ①開発目的・目標（要約）②事業化目標年度　　　　 |

1. 事業終了時期（計画）

令和　年　月　日

３　過去に受けた当該補助金

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金名 | 年度 | テーマ名 | 補助金の額 |
| ものづくり価値創出支援補助金 |  |  | 千円 |

４　他補助制度等への類似事業の申請等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 交付機関・制度名 | テーマ名 | 提案額 |
|  |  |  | 千円 |
| 本提案との相違点 |  |  |
|  |

５　応用・実用化開発の概要

（１）　応用・実用化開発の狙い（市場(客先)ニーズを踏まえた開発の独自性・新規性）

|  |
| --- |
|  |

（２）　応用・実用化開発の目標

|  |
| --- |
|  |

（３）　応用・実用化開発の技術課題

|  |
| --- |
|  |

（４）　応用・実用化開発の課題解決構想

|  |
| --- |
|  |

（５）　開発スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開発項目 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 　月 | 　月 | 　月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（６）　応用・実用化開発の体制

|  |
| --- |
| （開発体制概念図） |
| 区分 | 名　　称 | 職名 | 氏　名 | 役割・担当 | 開発業務の経歴 |
| 事　　業　　者 | 開発従事者 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 経理担当者 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 大学等研究機関 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 事業管理機　関 |  |  |  |  |

（注）「５　応用・実用化開発の概要」全体で、12ページ以内とすること。

６　補助事業終了後の事業化計画

（１）　応用・実用化開発の成果を投入する市場(客先)、市場獲得の可能性

|  |
| --- |
|   |

（２）－１　事業化計画の内容

|  |
| --- |
| 　　事業化目標年度　　　令和　　年度 |

（２）－２　事業化スケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| 計画（実施）内容 | 補助事業終了後 |
| １年目 | ２年目 | ３年目 | 4年目 | ５年目 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

（３）　事業化の実施体制

|  |
| --- |
|  |

（注）「６　補助事業終了後の事業化計画」全体で、３ページ以内とすること。

７　県内への波及効果

（１）県内産業への貢献

|  |
| --- |
|  |

上記のうち、①DX（デジタルトランスフォーメーション）への貢献　（加点項目）

　　　　　　②CN（カーボンニュートラル）への貢献（加点項目）

|  |
| --- |
|  |

（２）　県内経済への波及効果

|  |
| --- |
| 　　事業化に伴う企業への影響額（売上増加額）　　　　　　　　　　　　　　円　（１年目：令和　　年）　　　　　　　　　　　　　　　　円　（２年目：令和　　年）　　　　　　　　　　　　　　　　円　（３年目：令和　　年）　　　　　　　　　　　　　　　　円　（４年目：令和　　年）　　　　　　　　　　　　　　　　円　（５年目：令和　　年） |

（３）　県内雇用への波及効果

|  |
| --- |
| 　　新規雇用　　　　　　　　　　名　（令和　　年）　　雇用維持　　　　　　　　　　名　（令和　　年） |

（注）「７　県内への波及効果」全体で、２ページ以内とすること。

８　実施場所

（１）　研究開発実施場所（事業者）

|  |
| --- |
| ○○○工場　（○○県○○市） |

（２）　事業化実施場所

|  |
| --- |
| ○○○○株式会社○○○○工場　（広島県○○市） |

９　事業管理機関の研究開発の進行管理支援

|  |
| --- |
|  |

（注）事業管理機関を指名する場合のみ記載すること

別紙２

事　業　収　支　計　画　書

１　補助事業に要する経費及び補助金交付申請額

（１）補助事業に要する経費　　　　　　　　　　　円

（２）補助対象経費　　　　　　　　　　　円

（３）補助金交付申請額　　　　　　　　　　　円

２　補助事業経費明細書

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費区分 | 補助事業に要する経費（上段） | 補助金交付申請額 |
| 補助対象経費（下段） |
|  |  |  | 合計 |
| 試作・試験費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 機械装置・工具器具費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 研究連携費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 技術指導費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 直接人件費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 諸経費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小　　計 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 事業管理費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| (資金調達内訳) |  |  |  |  |
| 区　分 |  |  |  | 合計 |
| 自己資金 |  |  |  |  |
| 借入金 |  |  |  |  |
| 補助金 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 合　　計（補助事業に要する経費） |  |  |  |  |

　※研究連携費については、開発グループを構成する場合のみ記載

※補助金所要額―消費税等仕入控除税額＝補助対象経費

３　資金支出内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名称

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 種　別 | 仕　様 | 単位 | 数量 | 単価(円)[税抜] | 補助事業に要する経費（円） | 補助対象経費（円） | 補助金交付申請額（円） | 備　考 |
| 試作・試験費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 機械装置・工具器具費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 研究連携費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 技術指導費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 直接人件費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 諸経費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 事業管理費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 合　　　　計 |  |  |  |  |

（注）補助事業に係る事業者・事業管理機関ごとに作成すること。

　　　補助金交付申請額は経費区分ごとの小計額に補助率を乗じ、千円未満切捨てすること。４　研究連携費内容説明書（開発グループを構成する場合は作成すること）

事業者名

|  |  |
| --- | --- |
| 研究連携先 | （機関等の名称）：[大学等の場合]所属・職名・氏名　略歴研究分野取得特許、発表論文 |
| 研究連携先の技術シーズ等 |  |
| 研究連携の必要性 |  |
| 研究連携の内容 |  |
| 研究連携の目標 |  |
| 研究連携に要する経費 | 　￥ |
| 研究連携期間（予定） | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 |

（注）「研究連携費」を補助対象として希望する場合、連携先ごとに作成のうえ添付してください。

補助事業の実施に当たっては、別途、関係書類の写しを提出していただきます。

別紙３

**企業の概要**（令和　　年　　月　　日現在）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業名 |  | 連絡先 | TEL:　FAX:　 |
| 本社所在地 |  | 代表者役職･氏名 |  |
| 主な事業所と所在地(都道府県) |  | 資本金 | 百万円 |
| 従業員数 | 　　　人 |
| 設立年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 主な事業の業種名 |  | 主な製品・サービス等 |  |

**■ 主な出資者**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出資者名 | 持株数又は出資額 | 出資比率 |  | 法人の状況 |  |  |
| 業種名 | 資本金 | 従業員数 | 本社所在地 |
|  | (株・千円) | ％ |  | 百万円 | 人 |  |
|  |
|  | (株・千円) | ％ |  | 百万円 | 人 |  |
|  |
|  | (株・千円) | ％ |  | 百万円 | 人 |  |
|  |
|  | (株・千円) | ％ |  | 百万円 | 人 |  |
|  |

※ 出資比率順に上位４者を記載してください。

※ 出資者が法人の場合は、「法人の状況」欄に当該法人の業種名、資本金、従業員数及び本社所在地を記入してください。

**■ 大企業の役員又は職員を兼務している役員の状況**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名・役職名 |  |  | 兼　務　の | 状　況 |  |  |
| 法人名・役職名 | 業種名 | 資本金 | 従業員数 | 本社所在地 |
|  |  |  | 百万円 | 人 |  |
|  |  |  | 百万円 | 人 |  |
|  |  |  | 百万円 | 人 |  |
|  |  |  | 百万円 | 人 |  |

**■ 研究開発・設備投資の状況（直近２期分の実績を記載）**　　（単位：万円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 　　年度 | 　　年度 |
| 研究開発費 |  |  |
| 設備投資額 |  |  |

別紙４

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金事業執行計画

（単位：千円）



※概算払を希望する場合のみ提出すること

様式第２号（第９条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る

計画変更承認申請書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号で交付決定を受けた補助事業の計画変更（等）について、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第９条第２項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

　１　変更の内容

　２　変更を必要とする理由

　３　変更が補助事業に及ぼす影響

　４　変更後の補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額（新旧対比）

　５　同上の算出基礎

様式第３号（第９条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る

計画中止（廃止）承認申請書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号で交付決定を受けた補助事業の計画中止（廃止）について、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第９条第２項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

　１　中止（廃止）の内容

　２　中止（廃止）する理由

　３　補助事業中止の期間（補助事業廃止の時期）

（注）中止又は廃止の年月日及びその時点における事業内容及び収支実績を記載することとし、様式第６号別紙１及び別紙２に準じて作成するものとする。

様式第４号（第９条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る

補助事業遅延等報告書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号で交付決定を受けた補助事業の遅延等について、

新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第９条第２項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

　１　補助事業の進捗状況

　２　同上に要した経費

　３　遅延等の原因及び内容

　４　遅延等に対して採った措置

　５　補助事業の遂行及び完了の予定

様式第５号（第11条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る

補助事業の遂行状況報告書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号で交付決定を受けた補助事業の遂行状況について、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第11条第１項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

　１　補助事業の遂行状況（令和　　年９月30日現在）

　２　補助対象経費の区分別支出状況（令和　　年９月30日現在）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 補助事業に要する経費 | 補助対象経費 | 支 出 額 | 進捗率 | 摘　　要 |
| 試作・試験費 |  |  |  | ％ |  |
| 機械装置・工具器具費 |  |  |  | ％ |  |
| 研究連携費 |  |  |  | ％ |  |
| 技術指導費 |  |  |  | ％ |  |
| 直接人件費 |  |  |  | ％ |  |
| 諸経費 |  |  |  | ％ |  |
| 事業管理費 |  |  |  | ％ |  |
| 合　　計 |  |  |  | ％ |  |

（注）○遂行状況は、申請書の補助事業実施計画書の内容と対応させて、研究開発のために使用した設備、材料及び研究開発の経過並びに内容について、図面、図表又は写真等も含め記載すること。

　　　〇直接人件費が補助対象経費に含まれる場合は、「新たな価値づくり研究開発支援補助金における直接人件費の計算に係る実施細則」に定める「直接人件費積算書」及び「直接人件費積算明細書」を添付すること。

様式第６号（第12条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る

補助事業実績報告書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号で交付決定を受けた補助事業が完了したので、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第12条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

　１　補助金交付決定額及び精算額

　　　補助金交付決定額　　　金　　　　　　円

　　　補助金の精算額　　　　金　　　　　　円

２　事業実績報告書（別紙１）

　３　事業収支決算書（別紙２）

（注）取得財産等がある場合には、要綱第18条第２項の規定に基づき、様式第９号による取得財産等

管理台帳の写しを添付すること。

別紙１

事　業　実　績　報　告　書

１　開発等の経過

（１）開発従事者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業名 | 職名 | 氏　名 | 役割・担当 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（２）実施地

実施地の名称、所在地及び電話番号、２箇所以上に分かれるときは、それぞれの場所で実施した主たる開発項目を記載すること。

（３）実施期間

　　　開始：令和　　年　　月　　日　　終了：令和　　年　　月　　日

（４）開発の日程

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開発項目 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

２　補助事業に関連して出願又は出願を予定している産業財産権の概要

３　開発の実績

申請書の補助事業実施計画の内容と対応させて、開発項目ごとの実績を図面、図表又は写真等も含めて詳細に記載すること。また、大学等研究機関に委託研究等を依頼している場合は研究報告書等を添付すること。

４　成果の事業化計画

成果の事業化について、時期、規模、残された課題、今後の事業展開の方向性など具体的に記載すること。

別紙２

事　業　収　支　決　算　書

１　補助事業に要した経費及び補助金額

　（１）　補助事業に要した経費　　　　　　　　　　　　円

　（２）　補助対象経費　　　　　　　　　　　　円

　（３）　補助金額　　　　　　　　　　　　円

２　補助事業経費明細書

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費区分 | 補助事業に要した経費（上段） | 補助金額 |
| 補助対象経費（下段） |
|  |  |  | 合計 |
| 試作・試験費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 機械装置・工具器具費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 研究連携費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 技術指導費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 直接人件費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 諸経費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小　　計 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 事業管理費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |

補助金所要額―消費税等仕入控除税額＝補助対象経費

３　資金支出内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名称

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 種　別 | 仕　様 | 単位 | 数量 | 単価(円)[税抜] | 補助事業に要した経費（円） | 補助対象経費（円） | 補助金額（円） | 備　考 |
| 試作・試験費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 機械装置・工具器具費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 研究連携費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 技術指導費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 直接人件費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 諸経費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 事業管理費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小　　　計 |  |  |  |  |
| 合　　　　計 |  |  |  |  |

（注）代表事業者、開発グループを構成する事業者・事業管理機関ごとに作成し、補助対象経費としたものは、契約書、領収書等の支出証拠書類の写しを添付すること。（備考欄に添付番号を記入すること） 様式第７号（第14条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　請求者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金精算払請求書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号で補助金の額の確定通知を受けたので、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第14条第２項の規定に基づき、下記のとおり精算払を請求します。

１　請求金額　金　　　　　　　　　　円也

内　訳（※概算払により補助金を受領した事業者のみ記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助指令額 | 受領済額 | 今回請求額 | 差引残額 | 備　　考 |
| 円 | 円 | 円 | 円 |  |

２　振込先

　　　金融機関名：

　　　支店名：

　　　預金の種別：

　　　口座番号：

　　　預金の名義：　　　　　　　　　　　　　　（カナ：　　　　　　　　　　　　　　）

様式第８号（第14条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　請求者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金概算払請求書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号の補助金について、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第14条第３項の規定に基づき、下記のとおり概算払を請求します。

１　請求金額　金　　　　　　　　　　円也

内　　訳

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助指令額 | 請求額 | 差引残額 | 備　　考 |
| 円 | 円 | 円 |  |

２　振込先

　　　金融機関名：

　　　支店名：

　　　預金の種別：

　　　口座番号：

　　　預金の名義：　　　　　　　　　　　　　　（カナ：　　　　　　　　　　　　　　）

様式第９号（第15条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金

消費税額及び地方消費税額の確定に伴う報告書

　令和　　年　　月　　日付け指令第　　号で補助金額の確定通知のあったこの補助事業について、次のとおり消費税等仕入控除税額が確定したので、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第15条第１項の規定により、報告します。

　１　補助金額（交付要綱第13条第１項による額の確定額）　　　　　　　　　　円

２　補助金の確定時における消費税及び地方消費税に

係る仕入控除税額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円①

　３　消費税額及び地方消費税額の確定に伴う補助金に

　　　係る消費税及び地方消費税に係る仕入れ控除税額　　　　　　　　　　　　円②

　４　補助金返還相当額（②－①）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

（注１）別紙として積算の内訳を添付すること。

（注２）課税事業者であっても、単純に補助金の10パーセント相当額が消費税及び地方消費税に係る仕入れ控除額による減額等の対象額ではない。

様式第10号（第18条関係）

取得財産等管理台帳

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 財産名 | 規格 | 数量 | 単価 | 金額 | 取得年月日 | 耐用年数 | 保管場所 | 補助額 | 備考 |
|  |  |  |  | 円 | 円 |  |  |  |  |  |

（注）

１　対象となる取得財産等は、取得価格又は効用の増加価格が新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第19条第１項に定める処分制限額以上の財産とする。

２　財産の区分は、（イ）事業用備品（機械装置等）、（ロ）書籍、資料、図面類、（ハ）無体財産権（産業財産権等）、（ニ）その他の物件とする。

３　数量は、同一規格であれば一括して記載して差し支えない。単価が異なる場合は分割して記載すること。

４　取得年月日は、検収年月日を記載すること。

様式第11号（第19条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る

財産処分承認申請書

　令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る取得財産等を処分したいので、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第19条第３項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

　１　取得財産名及び取得年月日

　２　取得価格及び時価

　３　処分の理由

　４　処分の方法及び時期

　５　処分により得る収入の見込み額

様式第12号（第19条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る補助事業等の成果を活用して

実施する事業に使用するための財産処分承認申請書

　令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る取得財産等を処分したいので、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第19条第４項ただし書の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

　１　取得財産名、取得年月日、取得価格及び時価

　　　別紙「取得財産等処分承認申請内容説明書」のとおり

　２　処分の理由

　　　補助事業等の成果を活用して実施する事業に転用するため

　３　処分の方法及び時期

　　　転用

別紙

取得財産等処分承認申請内容説明書

１　処分する取得財産等について

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 財産名 | 規格 | 数量 | 取得価額（円、税抜） | 取得年月日 | 保管場所（転用前） | 補助金額（円） |
|  |  |  |  |  |  |  |

２　取得財産等の用途について

取得財産等を使用し、製造する予定の製品の製品名及び製造工程と補助事業の成果との関連は以下のとおり。

|  |  |
| --- | --- |
| 製品名 |  |
| 取得財産等の用途 |  |
| 製造工程等 | ①取得財産等を導入する製造工程（転用後の配置予定場所等）②補助事業の成果との関連性③その他 |

様式第13号（第20条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る

令和　　年度における事業状況報告書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号で交付決定を受けた補助事業について、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第20条の規定に基づき、令和　　年度の事業化状況を下記のとおり報告します。

　１　補助事業の成果の事業化等の状況

　　（１）　補助事業の実施結果の事業化 有　　　　無

　　（２）　産業財産権（工業所有権）等の譲渡又は実施権の設定 有　　　　無

　　（３）　その他の補助事業の実施結果の他への供与 有　　　　無

　２　事業化の状況

　　　別紙「実態把握調査表」のとおり

　３　添付資料

　　　直近の決算報告書（貸借対照表、損益計算書、個別注記表、製造原価報告書、販売費及び一般管理費明細）

（連絡担当者）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 部署名 |  | 連絡先 | 住所・電話 |  |
| 職氏名 |  | E-mail |  |

別紙

実　態　把　握　調　査　表

１　売上・雇用等

　（１）製品製造の主な所在地

　（２）販売の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 製品の名称（産業財産権（工業所有権）等の譲渡又は実施権の設定若しくは成果の他への供与を含む） | 販売又は譲渡等の数量 | 単　価（円） | 販売又は譲渡等の合計金額（円） |
|  |  |  |  |

　なお、「販売又は譲渡等の合計金額」の算出根拠資料として、生産及び販売実績書、産業財産権（工業所有権）の譲渡契約書等の写しを添付してください。

　（３）雇用の状況

２　事業化の見通し

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助事業の事業化状況 | 第　　段階 | 第１段階：技術開発・試作品開発を継続している。第２段階：製品販売する宣伝等を行っている。第３段階：注文（契約）が取れている。第４段階：製品が１つ以上販売されている。第５段階：継続的に販売実績はある。 |
| 継続（追加・応用）開発の実施状況 | （内容）（成果）（補助事業との関連） |
| 今後の事業化見通し | （事業化時期）（取引先）（売上目標） |

３　事業化スケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| 計画（実施）内容 | 補助事業終了後 |
| １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

４　取得財産等の保管状況及び転用に係る取得財産等の利用状況

５　事業化後の企業の付加価値額及び従業員1人当たりの付加価値額の推移

６　その他重要事項

様式第14号（第21条関係）

令和　　年　　月　　日

　広島県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

令和　　年度新たな価値づくり研究開発支援補助金に係る

産業財産権等の取得等届出書

　令和　　年　　月　　日付け指令　　第　　号で交付決定を受けた補助事業の産業財産権等（特許権、実用新案権、意匠権、商標権又は著作権等）の出願（取得、譲渡、実施権の設定）について、新たな価値づくり研究開発支援補助金交付要綱第21条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

　１　技術開発・試作品開発のテーマ

　２　種類（産業財産権等の種類及び出願・登録番号等）

　３　出願又は取得年月日

　４　内容

　５　相手方及び条件（譲渡及び実施権設定の場合）